

遠野市監査委員告示第5号
令和2年6月5日

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づく工事監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 佐藤 サヨ子
遠野市監査委員 佐々木 資光

令和2年度工事監査結果報告書（令和元年度施工分）

1 監査の期日及び対象

令和元年度に施工した市営建設工事について、書類監査は令和2年4月20日から5月8日までの間における3日間、現地監査は下表の日程で3日間、延べ6日間実施した。

期 日	工 事 名	請負金額	担当課（依頼先）
5月11日	遠野浄化センター電気設備更新工事	57,300,000円	上下水道課
	宮守簡易水道 小沢浄水場UF膜モジュール更新工事	17,797,320円	
	釜石線と交差するその他市道下郷線菖蒲沢橋の橋梁補修工事	59,143,438円	建設課
	遠野風の丘東側駐車場造成（その2）工事	35,759,880円	まちづくり推進課
5月13日	遠野健康福祉の里チップボイラー整備（機械設備）工事	122,266,100円	農林課
	遠野健康福祉の里照明LED化工事	20,508,120円	福祉課 （まちづくり推進課）
	たかむろ水光園浴槽ろ過装置新設工事	16,005,600円	観光交流課 （まちづくり推進課）
	遠野市国体記念公園市民サッカー場B面改修工事	219,927,400円	パラリンピック推進室 （建設課）
5月15日	遠野市情報産業立地奨励施設空調設備改修工事	3,718,000円	商工労働課 （まちづくり推進課）
	遠野市民センター駐車場棟耐震改修（建築）工事	95,665,320円	市民協働課 （まちづくり推進課）
	遠野市立小学校空調設備設置（その1）工事	73,947,500円	管財担当 （まちづくり推進課）
	遠野市琴畑地区移動通信用鉄塔施設整備工事（KDDI用）	11,792,000円	ICT担当

書類監査のみ

—	遠野市民センター駐車場棟耐震改修（電気設備）工事	11,880,000円	市民協働課 （まちづくり推進課）
	遠野市国体記念公園市民サッカー場クラブハウス新築（機械設備）工事	17,060,760円	パラリンピック推進室 （まちづくり推進課）
	遠野市国体記念公園市民サッカー場クラブハウス新築（建築）工事	100,203,480円	パラリンピック推進室 （まちづくり推進課）

2 監査の内容

工事の施工に係る事務執行の状況及び現地確認

3 監査の手順

- (1) 請負金額が300万円以上の工事を抽出し、当該71件の概要について担当課長等に資料の提出を求めた上で、そのうち15件（内3件は書類監査のみ。）を監査対象とした。
- (2) 事前監査として、監査対象工事に係る設計図書、契約書、施工状況その他の関係書類

の提出を求めて書類監査を行い、疑義その他不明な事項については現地監査の前に担当課長等に説明及び補足資料の提出を求めた。

(3) 現地において工事施工担当者等から説明を聴取し、工事の施工状況を確認した。

4 監査の結果

遠野市工事請負契約書附属約款、工事請負契約書附属条件、特記仕様書等で規定する、工事受注者が契約締結後又は行為発生後一定期間内に行うべき届出、提出物等について、その期限を超過している事案が散見された。これらに関しては、関係職員に対して口頭で指摘し、今後の進行管理について指導した。

また、起案文書への公印使用数量の記入漏れが未だに見られるとともに、設計書等において消費税に係る摘要・説明欄に改正前の税率が記載されているものが2件あった。これらに関しては、その都度、関係職員に対して口頭で指摘し、不備は改善・訂正された。なお、施工状況については、担当課等の工事監理のもと、設計図書、仕様書等に基づき必要な検査等も実施され、おおむね良好に施工されているものと認められた。

監査対象工事ごとの監査の結果については、次のとおりである。

○遠野浄化センター電気設備更新工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

平成8年度の供用開始から23年が経過し、経年劣化による機能低下や故障が頻発する状況となっていたことから、下水道ストックマネジメント計画に基づき国の補助制度を活用しながら年次計画で設備更新を図る最終年度の工事であった。

市民が安心かつ快適に生活するために欠くことができない下水道施設の寿命を延伸し、今後も安定稼働させるために必要不可欠な工事であったと認められる。

○宮守簡易水道 小沢浄水場UF膜モジュール更新工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

平成19年度の供用開始から12年が経過した本市水道施設で唯一「膜ろ過方式」を採用の浄水場で、ろ過装置の中核とも言えるUF膜モジュールに経年劣化による機能低下がみられるようになったことから更新されたもの。

給水区域内の住民に安心安全な飲用水を供給するために必要な工事であったと認められる。

○釜石線と交差するその他市道下郷線菖蒲沢橋の橋梁補修工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

JR 釜石線をまたぐ橋梁で、昭和 22 年の整備から 70 年以上が経過し、剥離落下したコンクリート片により列車の運行に支障を来す懸念が高まったことから、東日本旅客鉄道(株)に依頼する形で補修工事が行われたもの。

単に老朽化した橋梁を安全強化しただけにとどまらず、地域住民の生活道路機能を維持確保したリニューアル工事として高く評価できる。

○遠野風の丘東側駐車場造成（その 2）工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

東北横断自動車道釜石秋田線（釜石花巻間）唯一の休憩施設である「道の駅遠野風の丘」については、沿岸と内陸を結ぶ地域振興の拠点施設として、市内外から多くの利用があることから、駐車スペースの不足及び帰省・行楽期における国道 283 号接続付近での入退出車両の滞留・渋滞が大きな課題であった。

取付道路の新設を伴う駐車場の拡張により利用者の利便性は格段に向上したことから、道の駅としての機能強化の基盤となる駐車場造成拡張工事であると認められる。

○遠野健康福祉の里チップボイラー整備（機械設備）工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

市内公共施設で 6 例目のチップボイラー整備として、本庁舎で採用し省エネルギー効果が得られることを確認している機種と同じものを設置していた。また、資金面でも有利な財源の活用を図る努力が見られた。更に、ロードヒーティングの施工範囲を拡大して障害者や高齢者のバリアフリー化を進めたことは、施設の特徴をとらえた工事として評価できる。

森林面積及び木材生産量が県内上位の本市として、木材バイオマスエネルギーの利用検討は、林業・林産業振興の大きな課題であり、木材チップの更なる利用拡大に向けた今後の展開に期待したい。

○遠野健康福祉の里照明 LED 化工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

「照明の 2020 年問題」に先駆けた照明灯の交換工事であった。

照明の LED 化は、省エネ・長寿命の特性による消費電力低減等の経済的効果に加え、照度向上など職場環境改善にもつながったと認められる。

○たかむろ水光園浴槽ろ過装置新設工事

〔指摘事項〕

特になし

[意見・要望]

高性能のろ過装置の導入で、より一層きれいな浴槽水の提供が可能となった。入浴施設としての安心安全対策と利用者満足の向上が図られるとともに、経営面でも燃料・光熱水費の削減につながった工事と認められる。

○遠野市国体記念公園市民サッカー場B面改修工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

平成 28 年度の希望郷いわて国体の開催に合わせて人工芝化されていたサッカー場A面と一体的になるよう改修することにより、中央のクラブハウスをはさんで2面の人工芝グラウンドを有する県内唯一のスポーツ施設が完成した。

供用開始後の利用件数も多く、競技者から高い評価を得ているとのことだが、サッカーはもちろんのこと、ラクロス等他のスポーツも楽しむことができる施設としての訴求により、スポーツ振興を通じた地域振興に期待する。

また、施設的に全国大会規模の試合を開催する条件も整ったことから、投じた事業費に見合った経済効果を生む活用についても今後積極的に取組まれない。

○遠野市情報産業立地奨励施設空調設備改修工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

本市では積極的に企業誘致に取り組んでいるが、区画整理事業施行時に所有者から借受けていたこの施設建物は、平成 25 年度から創業 90 余年の東京本社印刷会社の遠野営業所として貸出されている。平成 9 年に設置された空調機器が経年劣化により運転不能になったことから、所有者との契約条件に基づき、市の費用負担で同等品へ更新を図ったもので、契約内容の遵守及び誘致企業への責任の両方を充たす妥当な工事と認められる。

なお、当該誘致企業の営業所地方移転は、同業他社等の首都圏企業からリスク分散、人材確保・育成、あるいは技術継承等さまざまな課題解決を図るための地方進出例として注目されているとのこと。ポストコロナの時代の働き方改革検討が始まっている現在、本市における今後の情報産業立地奨励戦略検討においてもこのノウハウが大いに反映されることを期待したい。

○遠野市民センター駐車場棟耐震改修（建築）工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

市民センター、市民体育館、あえりあ遠野等の利用者の安全確保を図るため、駐車場棟内の6か所に耐震ブレース鉄骨埋込等を行う補強がなされたものである。

平成 25 年に「建築物の耐震改修の促進に関する法律」が改正されたことに伴うもので、市民センター等の施設全体としては長期の改修工事となってしまったが、耐震診断要件に適合した施設整備が完了したと認められる。

○遠野市立小学校空調設備設置（その 1）工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業を利用した本空調設備設置工事により、市内小中学校児童生徒は夏季の猛暑の中でも快適に学習できる環境が整った。

しかし、今後 ICT を活用した学習環境の整備検討等が進められる状況にあつて、同様の工事が必要となる場合には本工事施工で過大な市費持ち出しとなったことの反省に立ち、設置条件の精査及び財源手当てを国県等へ求める申請書類内容の厳格なチェックを徹底されたい。

○遠野市琴畑地区移動通信用鉄塔施設整備工事（KDDI 用）

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

携帯電話利用の地域間格差是正のための地理的条件不利地域不感対策として、琴畑地区の携帯電話不感エリア解消を図るべく携帯電話基地局を整備実施したものである。当該地区における災害等緊急時の連絡・対応を可能としたものであり、地域住民が生活する上での安全安心を確保する工事と認められる。

なお、今後も引き続き残る不感エリア解消のために努力されたい。

【書類監査のみ】

○市民センター駐車場棟耐震改修（電気設備）工事

○遠野市国体記念公園市民サッカー場クラブハウス新築（機械設備）工事

○遠野市国体記念公園市民サッカー場クラブハウス新築（建築）工事

〔指摘事項〕

特になし